

令和7年度京都府スポーツ少年団軟式野球交流大会 兼  
第47回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会京都府予選会

開 催 要 項

- 1 主 旨 スポーツ少年団の育成事業の一環として、少年団活動の活発化をめざし本大会を開催することにより、平素より活動を続けてきた団員に試合の喜びを経験させ、技能を高めると共に、団員相互の交流を深め、併せて青少年の健全育成を図るものとする。
- 2 主 催 公益財団法人 京都府スポーツ協会 京都府スポーツ少年団
- 3 後 援 京都府教育委員会・福知山市・福知山市教育委員会  
一般財団法人福知山市スポーツ協会・一般社団法人京都軟式野球連盟
- 4 協 賛 株式会社ミツウマスポーツ
- 5 主 管 京都府スポーツ少年団軟式野球専門部会  
福知山市スポーツ少年団軟式野球専門委員会
- 6 開催日時 令和7年5月24日（土）5月25日（日）  
※延期の場合は、5月31日（土）（別途連絡）
- 5月24日（土）
1. 受 付 午前8時20分より
  2. 開会式 午前9時00分より
  3. 試合開始 午前10時30分より
- 5月25日（日）
1. 試合開始 午前10時00分より（準決勝2試合）  
午後12時30分より（決勝戦：北面）  
// （代表決定戦：南面）
  2. 閉会式 午後14時10分より
- 7 会 場 長田野公園運動広場（野球場）
- 8 出場団数
- |              |      |
|--------------|------|
| ・京都府南部ブロック代表 | 3チーム |
| ・京都市ブロック代表   | 2チーム |
| ・京都府北部ブロック代表 | 3チーム |
| 計            | 8チーム |
- 9 参 加 料 1チーム3,000円（大会当日受付に持参すること）

- 10 チーム編成 単位団代表者1名・監督1名・コーチ2名・スコアラー1名・選手20名以内でチーム編成をすること。
- 11 参加資格 (1) 選手は、令和7年度京都府スポーツ少年団登録団員で小学1年生～6年生であること。  
(2) 代表者・監督・コーチ等指導者も、令和7年度京都府スポーツ少年団登録者であること。また、代表者（全国大会では引率指導者）・監督（全国大会では代表者指導者）は有資格指導者であること。  
(3) 参加者全員がスポーツ傷害保険に加入していること。  
(4) 参加団の要望による日程の変更等は一切認めない。万が一参加できない場合は各ブロックより代替りのチームを選出すること。
- 12 競技方法 2025年度公認野球規則・全日本軟式野球連盟少年野球に関する事項及び規則を適用すると共に、大会規則により行う。  
※ 試合：トーナメント方式・6回戦とする。  
※ 試合時間：1時間20分とする。  
※ 同点の場合は、特別延長ルールを採用する。  
一回戦から準決勝までは、1イニングを限度として行い、それでも勝敗が決しない場合は、最終メンバーによる抽選を行う。  
優勝戦については、勝敗が決するまで特別延長ルールで行うこととする。  
《特別延長ルール》  
後続打順として、前回の最終打者を1塁走者、2塁の走者はその前の打者として無死1・2塁の状態にして行い、得点の多いチームを勝者とする。
- 13 大会試合球 全日本軟式野球連盟公認J号球を使用する。
- 14 表彰 (1) 優勝チームには、賞状・本部長杯を授与する。  
(2) 準優勝チームには、賞状・盾を授与する。  
(3) 3位チームには、賞状を授与する。
- 15 申込期日 令和7年5月14日(水) 厳守
- 16 申込先 〒620-8501  
福知山市字内記13番地の1  
福知山市スポーツ少年団事務局 担当者 高木  
Tel 0773-24-7069  
fax 0773-23-6537  
メール [bunspo@city.fukuchiyama.lg.jp](mailto:bunspo@city.fukuchiyama.lg.jp)

17 その他

- (1) 優勝チームは、第47回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会近畿ブロック予選会に出場する権利と義務を負う。
- (2) 準優勝・3位の2チームは、第38回近畿ブロックスポーツ少年団軟式野球交流大会に出場する権利と義務を負う。
- (3) 競技中に発生した障害・疾病等については各団にて責任を持って処置をすること。
- (4) スポーツ少年団旗・プラカードを必ず持参すること。
- (5) 施設の利用基準を遵守し、また大会中に発生したゴミは必ず各自で持ち帰ること。
- (6) 組合せについてはプログラム作成の都合上、主管する京都府スポーツ少年団軟式野球専門部会において、厳正なる抽選のうえ決定いたします事を御了承願います。
- (7) 大会当日が雨天等の場合、午前7時00分に可否決定をしますので、開催問合せは下記にお願いします。各チームでの独断の判断はお控えください。

福知山市スポーツ少年団軟式野球専門委員長 田中耕司

連絡先: 090-8416-1153

福知山市スポーツ少年団軟式野球専門委員 倉橋清和

連絡先: 090-4569-5668

令和7年度京都府スポーツ少年団軟式野球交流大会（兼）  
第47回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会京都府予選会

## 大会規則

### 京都府スポーツ少年団軟式野球専門部会

- 1 規則は、2025年度公認野球規則及び全日本軟式野球連盟競技者必携に準ずると共に、開催される会場のグラウンドルールにより執り行う。
- 2 使用球は、全日本軟式野球連盟公認J号球とし、大会本部で準備する。
- 3 組合せの若い番号のチームが、1塁側ベンチとする。
- 4 試合は、6回戦または1時間20分（1時間20分を過ぎて新しい回に入らない）とし、同点の場合は特別延長を1イニングのみ行い、それでも勝敗が決しない場合は、最終メンバーにて抽選で勝敗を決する。  
ただし、決勝戦については、勝敗が決するまで特別延長ルールで行うこととする。  
《特別延長ルール》  
継続打順とし、前回の最終打者を1塁走者、2塁走者はその前の打者として、無死1・2塁の状態で行い、得点の多いチームを勝者とする。
- 5 得点差によるコールドゲームは4回10点、5回7点差とする。また降雨・日没等により、試合続行が不可能な場合は、4回または50分を経過していれば、コールドゲームを採用する。
- 6 投手は1日70球の投球制限を定める（試合中に70球に到達した場合は、その打者が打撃を完了するまで投球できる）。  
4年生以下は60球とする。
- 7 原則として、試合開始予定時刻になっても、試合のできる状態ではないチームは棄権とする。
- 8 試合開始30分前に、次の試合チームの主将はメンバー表4部を本部へ提出し、メンバー表交換と攻守を決める。メンバー表には、当日出場選手の氏名（ふりがな）・背番号を記入すること。
- 9 試合当日小雨の場合でも、球場が使用可能な状態、または日程の都合上により開催することがあるので、チームが独断で判断しないこと。なお、降雨・日没等による打切りは審判員及び本部役員で決定する（異論を述べることは出来ない）。
- 10 選手登録に不正等があった場合、失格となる場合がある（背番号は要注意）。

- 11 試合中の事故については、主催者は応急処置をするほかは一切責任を負わない。  
チームの代表者及び保護者で事後の処置に関わる責任を持つこと。
- 12 監督・コーチ・選手は試合出場に際し、同一意匠のユニフォーム等を着用すること。背番号は、監督 30 番、コーチ 29・28 番、主将 10 番・選手は 0～99 番を着用する。
- 13 試合中ベンチに入れるのは、代表者（引率責任者）、監督、コーチ 2 名、スコアラー 1 名、選手登録された団員 20 名以内とする。
- 14 試合中の抗議権は、当該プレーヤー又は監督のみとする（ただし、ルールの適用を誤った場合に限る）。
- 15 投手は、変化球を投げることを禁止する。もし、故意の変化球と見なされた場合は、交代しなければならない。
- 16 次打者は、必ずネクストバッターサークルで待機する（スイング禁止）。
- 17 金属バットは全軟式連盟公認（JSBB）バット以外は使用できない。また、変形したバット（くぼみ等のある物）はベンチに持ち込まない。なお、雷発生時には審判員の指示に従い安全な場所へ避難する。
- 18 スパイクシューズはゴムポイント製を使用する。
- 19 捕手は必ず公認（JSBB）のマスク・プロテクター・レガース・ヘルメット・ファールカップを着用する。また、打者・走者・ベースコーチは、必ずヘルメット（両側にイヤラップのついた物）を着用する。各チームは同色で安全なものを 7 個以上用意する。
- 20 ファウルボールは、ベンチサイドで速やかに処理する。
- 21 ベンチ内での携帯電話およびサングラスの使用は禁止する。ただし、医療的観点での使用は認める。
- 22 チームの応援はスポーツ少年団にふさわしいもので、明るい健康的な応援を心がける。また、自チームの応援については代表者及び監督が責任を持って指導する。
- 23 大会開催の有無については、各チームの責任者が関係先に問い合わせることとする。また、当日の天候等による試合の決定は、開催地にて行う（決定については異論を述べることは出来ないこととする）。
- 24 単位団責任者は、スポーツ少年団要領を理解すると共に、大会要項並びに大会規則を責任を持ってチーム内に周知を図り開催に協力すること。
- 25 車両は会場の駐車場に駐車し、路上駐車はしないこと（乗合車で来場する）。

- 26 駐車場内では事故の予防のため、指導者・保護者は選手を含めた子供の引率を行うこと。
- 27 ゴミは各チームにて持ち帰ること。  
またグラウンド内及び、周辺は禁煙とする。